



やまなし

第69号 2008年12月18日（年3回発行）

巻頭言

山梨厚生病院 樋川 恵

ナカさん（仮名）は今日も手の中に何か持ってきた。
「これ、おいしかったから、先生、食べて」ティッシュ
の中に大事にくるまれているのは小さなデラブドウの粒
が10粒。昨日はクッキーが2枚。おとといは小さな
お饅頭。（ありがたうって、毎日受け取るとナカさんは
毎日持ってくるかもしれない。）私は「ナカさん、ありが
とうね。でも、これからは持ってこなくてもいいんだよ。」
と伝えた。ナカさんはとても悲しそうな顔をした。

ナカさんは少しよたつくけど歩ける。ADLもだいたい
出来る。いつもおどおどと少し下向きに歩くので、
（もう少し上向いて良い姿勢で生活しようよ）私は
「元気よくボールを投げましょう」と促す。ナカさんは
ボールを受け取って投げられる。3回くらい付き合っ
てくれるけど、とても困った顔をして「もうできません。」と言う。

ナカさんはネット手芸もできる。でも、入れるところがよく分らなくなる。「前に入れた次の所に入
れてね。」同じことをもう10回も言っているとついつい言葉がきつくなる。ナカさんはとても悲
しそうにして、手を止める。

就職して3年目に会ったナカさん。ナカさんには悲しい顔ばかりさせてしまった。ナカさんは
私の師匠である。ナカさんに悲しい顔をさせないようにするにはどうしたらいいのか、いつもい
つも考えていた。ナカさんが退院してからずっと。答えがやっと見つかったかなと思ったのは、そ
れから何年も経ってからだ。

認知症の人を見るたびにナカさんを思い出す。私にとっての一つの原点である。患者さんたち
には迷惑ばかりかけてきた。未熟ゆえに。無知ゆえに。しょうがない。若い時はそんなもの。大目
に見てもらって。その内になんとかなるから…。と、思い出に言い訳する。

仕事をしていて、嬉しいこともある。今のような、「個別訓練」のワクに捉われなかった頃は、セ
タ会やクリスマス会などの行事を患者さんたちと楽しむことができた。ある年のクリスマス会で水
戸黄門の劇を上演した。最後に紀伊国屋から取り上げた大判を参加者全員にふるまった。段ボール
を切って、ぴかぴかの金の色紙を貼って、「大判」と書いてあるやつ。その大判を、一人の患者さん
が、退院して亡くなるまで大切に持っていてくれたことを何年か後に、風の噂で聞いた。「楽しか
った」とよく言っていたそうだ。個別訓練も大切だけど、集団は大きなものが動く。人間には「感動

もくじ

1p	巻頭言
3p	身障だより
5p	老健だより
6p	精神科だより
8p	活動紹介
10p	Book Watching
11p	理事会だより
12p	会員情報
13p	広告
16p	各種申請書変更のお知らせ ・編集後記

する」ことが必要だと思う。集団訓練の感動は個別訓練の何倍も大きい。何十人もの集団はもとより、数人単位のグループでも、個別とは別の効果をもたらすものだ。そのことを、多くのOTには知っていてほしいと思う。

今日も93歳のヒデさん（仮名）が泣いた。ヒデさんは悔しい。体が不自由になって息子のために食事作りができないことが。何でも自分でできないことが。ナカさんのお陰で、ヒデさんの気持ちが見えるようにさせてもらったと思う。人間が生きていることって、すごいなと思う。誰かの役に立つてことが人を生かしている。

今、ナカさんがまたティッシュにくるんで何かおやつを持ってきたら、背中に日のあたる場所に座って、二人でお茶したいと思う。

研修会情報

<倫理委員会 研修会>

テーマ	OTの職業倫理
講師	佐藤 陽子 教授（信州大学）
日時	平成21年1月10日（土）14:00～（受付13:30～）
会場	山梨厚生病院 多目的ホール（5号館4階） 山梨市落合 860 TEL:0553-23-1311
対象	作業療法士、関係各種
参加費	会員・学生：無料 / 非会員：500円
申込方法	FAXにてお申込みください

<企画研修部 第5回研修会>

テーマ	体幹と上肢のコネクション（仮）
講師	大槻 利夫氏（諏訪赤十字病院 理学療法士）
内容	講義と実技
日時	平成21年3月7日（土）・8日（日）
会場	富士温泉病院 理学療法室・作業療法室（山梨県笛吹市春日居町小松1177）
対象者	作業療法士・理学療法士・言語聴覚療法士・その他関連職種
参加費	会員無料 / 会員外 1,000円 / 学生 500円
定員	80名
申込方法	FAX または yot.gakujyutu@gmail.com よりお申し込み下さい。

*詳しくは、山梨県作業療法士会のホームページを参照してください。

<http://ot-yamanashi.org/>

身障だより

塩山市民病院

三枝 美和

このたび新しい企画として“身障だより”が始まることとなりました。その栄えある第1回目として我が塩山市民病院がご指名を受けましたので、皆様に紹介したいと思います。

当院は地域の中核病院を目指し救急医療をはじめとする急性期医療・高齢化社会に対応する療養型病棟、そして通所リハビリテーションと地域に根ざした医療を提供しています。

作業療法室は平成12年4月に開設され、入院・外来リハとともに通所リハビリテーションも併設されています。OT室・通所ともに5階の日当たり良好な場所にあり、お日様をさんさんと浴びながら日々の業務にいそしんでいます。窓からの景色も最高で南には日本一の富士山、西には雄大な南アルプスの山々、北には地元の方が愛する塩ノ山を眺めることが出来ます。四季折々、春には桃やすももの花のじゅうたんが、秋には葡萄の葉や木々の色づきが楽しめます。このようにとても風光明媚な立地にあります。

OTスタッフは、女性3名（内通所1名）・男性1名の計4名で明るく楽しく笑顔いっぱい働いています。通所には専任OT以外に看護師・介護福祉士が在籍し、みんなで切り盛りしています。今年OT開設以来初！の男性スタッフを迎えOT室の雰囲気も一味違うものとなりました。今では部屋から男性の声がかかることにもなれ、すっかり馴染んでいます。リハビリ患者様の憩いの場となれるよう日々精進しています。



OTスタッフ



通所スタッフ

処方は主に整形外科・脳神経外科・内科・外科・神経内科からです。以前は急性期から維持期まで幅広い脳血管疾患の患者様が多かったのですが、最近は内科・外科などからも増え、今まであまり関わることのなかった疾患の患者様にも携わらせていただいています。呼吸リハビリや緩和ケアなど新たな分野の処方に対しても悩み・迷いながらスタッフ一丸となってがんばっています。また脳外科に関しては、カンファレンスとは別に高次脳

勉強会と題してDr. OT・STのメンバーで知識が深まるようにと定期的に会合？を開いています。ともするとさぼりがちな私にとっては、貴重なお勉強の機会となっています。



＊初秋の壁絵・コスモス＊

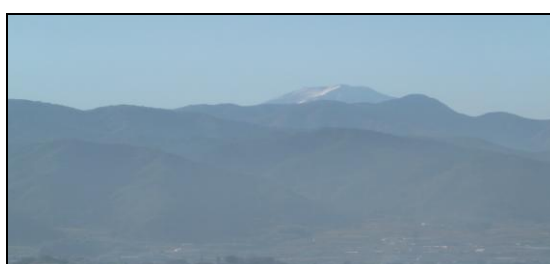


＊文化展出品作品・富士山＊

一方通所リハビリでは脳血管疾患後遺症の利用者様を中心に月～金まで1日 13名の方が通っています。現在は医療のOTスタッフも集団体操・個別訓練をできる範囲でお手伝いしています。最近では通所でなければ大人数での集団体操やレクなどを一緒に行なう機会はなかなかないので、少し緊張しながらも楽しく行なっています。また季節ごとに様々な作品を作成して障害者文化展に毎年出品しています。それ以外にも、月ごとのお誕生日会や催し物などを企画することで利用者様に楽しい時間を過ごしていただけるようアイデアを出し合っています。



＊地元が愛する塩の山＊



＊日本一の富士山＊

当院OTについて少し知っていただけましたでしょうか？これからも患者様利用者様に気持ちよくリハビリ・機能訓練をしていただけるように、スタッフ一同力をあわせて努力していきたいと思えます。

企画編集部からのお知らせ 「山梨県作業療法士会ニュース」の名前を募集！！

皆さんのアイデアをたくさんお寄せ下さい。採用された方には、企画編集部より粗品を進呈。FAXでの御応募お待ちしております。（各1部FAX用紙を同封しましたので、ご利用下さい。）

＜連絡先＞

〒405-0033 山梨県山梨市落合 860 山梨厚生病院
山梨県作業療法士会 企画編集部 勝俣奈央子 TEL 0553-23-1311 FAX0553-23-0168

□老健だより

ケアの基盤にあるのは『人が好き』という思い

—老健では、お年寄りに心地よく過ごしてもらうために、いろんな取り組みをしています。—

介護老人保健施設 NAC湯村 大久保寿美

●認知症短期集中リハに大きな効果

財)全国老人保健施設協議会発行の月刊誌に「老健」という雑誌がある。内容は月々の特集の他に、トピックス、実践講座、各職種からの投稿、実施研修施設からの報告、介護給付費実態調査結果の概況などを報告するデータファイルなどである。

10月号の特集は「認知症短期集中リハビリテーションに大きな効果が認められた」ことを紹介している。調査結果の詳細については、「老健10月号」を参照いただきたいが、大まかには、「学習訓練療法が臨床的認知症重症度の改善にきわめて有効であり、活動性の向上、ADLの向上、周辺症状の軽減にも有効であった。」と報告されている。

更に、「老健施設はリハを通じて3ヶ月から6ヶ月の間に在宅復帰をめざすというのが本来の機能、(略)在宅復帰の大きな阻害因子になっている認知症の阻害要因である認知症の周辺症状をリハで改善することができたことは、老健の本来あるべき力を数字で示すことができた。」と研究事業に携わる医師の弁である。(※1)

実際には認知症短期集中リハ加算算定要件(※専門の医師の判断、HDS-R・MMSEの点数など。詳細は紙面の都合で割愛。)というしぼりはあるものの、少しでも有効なことを、日々の活動に取り入れ、認知症の進行予防および生活の活性化を図りたい。

※1 鳥羽研二 杏林大学医学部高齢医学教授、認知症短期集中リハの実践と効果に関する検証・研究事業班班長、「インタビュー 老健施設が認知症の在宅復帰の拠点に」老健、2008、10月、p12.

●山梨老健OTを考える会

この4月より新規メンバーも加わった。他職種との連携のhow toやOT的な視点を、どのように生かせるか、情報交換や研修会報告などを主体に共通の問題点を見つけ、改善に向けた取り組みも試みている。(昨年度は認知症がテーマでした。)

最近では、『笑い』についての情報交換が興味深い。どうしたら楽しみとして活動に参加していただけるか、馴染みのものの提供が有効では、と、①昭和50年代などの歌謡番組、②同じメニューの体操の提供、③落語などなど…。笑いといえば、平成18年には県内で第一号の“笑い療法士”(※2)が誕生している。私たちも対象者の笑顔をたくさん見たい。がんばらなくちゃ。。。

本会は毎月第3木曜日に開催。老年期に興味を持つ病院勤務のOTも参加している。参加費1回お茶菓子代100円のざくばらんな2時間である。興味をお持ちの方はぜひご参加ください。

※2「笑い療法士」：医師や大学教授で構成される「癒しの環境研究会」認定資格(平成17年～)。発病予防や治癒力の向上を目指す。



～精神科だより～

ちっぽけな関わり～たくさんの苦悩とでっかい喜び！！～

日下部記念病院 作業療法課
相川 ちひろ

就職して約1年半が経った。任せてもらえる仕事や受け持ちのケースも少しずつ増え、多くの経験をさせてもらっている。その中で、私が受け持ちとなった、ある患者さんから学んだことを書こうと思う。

約7ヵ月前、20年間未治療である統合失調症の患者さんが入院してきた。入院してからしばらくの間は抑制され、ほぼ寝たきり状態だった。亜昏迷状態で視線が合うことはなく、疎通も図れなかった。そんな精神状態の影響から全身の緊張は高く、尖足も進み、歩けない状態にまでなっていた。

そして入院から約3ヵ月後、OTが処方された。まずはベッドサイドで声を掛けることから始め、それと合わせて尖足・拘縮悪化予防のため、下肢の関節可動域訓練を中心にOTを開始した。毎日病室へ通うものの、一向に意思の疎通は図れなかったが、たとえ返事がなくとも話しかけることは続けた。それでも、やっぱり、どうにかして患者さんの反応を引き出したいくて、いろいろ考えた末、風船を目の前で投げてみた。すると、今まで声掛けにも全く反応のなかった患者さんが、風船を打ち返してくれた。それが私にとってはすごく嬉しくて、何度も何度も打ち合いっこした。そして、その日から風船バレーを介してのコミュニケーションが始まった。初めは単発的な発語のみであったが、そのうち短文での会話ができるようになっていった。

その後、少しずつではあるが、精神面へのアプローチが軌道に乗り始めると、自然と身体面へのアプローチもしやすくなっていった。そして、一人で歩行できるまでになった。

歩けるようになったところで、今度はもう少し周りからの刺激を入れることが必要であると考え、ある日、歩行訓練を兼ねて売店まで行った。すると、自発的に何かするという事のない患者さんが、売店のパンを自ら手に取って『美味しそう…』と言った。私はその一言に驚き、感動した。その後から、売店へ行く時はお小遣いを持って行くようになった。そして、ある日、パンを買った患者さんは病棟へ戻ると2つのパンを持ち、残りは看護室へ預けて自室へ向かった。私が“2つも食べられるのかなぁ？”と思っていると、その患者さんが『私これ食べるから、先生こっち食べて』と言って、パンを1つ差し出してくれた。その瞬間、私は患者さんに抱きつきたくなるくらい嬉しかった。涙が出そうになるくらい感動した。日々の努力、小さな積み重ねが報われたような気がして、“ああ、私がやってきたことは無駄じゃなかったんだ”と思うことができた。

この患者さんは入院当初よりは良くなったものの、まだまだ精神状態には波が

ある。そのため、今でも反応が返ってこない時や拒否されることは度々ある。そんな日は1日ブルーな気分になり、“自分ダメだなあ…力不足だなあ…”と落ち込む。でも、何かしらの反応が返ってきた時は、その何倍もの嬉しさを感じることができる。

最近気づいたこと…私は患者さんと共に一喜一憂し、そして日々成長しているということ。時に患者さんの笑顔を見て嬉しくなり、時に患者さんに拒否されて落ち込む。その繰り返しがあるからこそ、色々考え、学ぶことができているのだと思う。

これからも患者さんと関わっていく中で、拒否されたり、怒鳴られたり、攻撃対象になったりすることはあると思う。その度に、落ち込むかもしれない。でも、それ以上の喜びを感じることができた時、この仕事のやり甲斐を感じる。今後も患者さんの笑顔を糧に、勉強しながら頑張っていきたい。

山梨県作業療法学会情報

<学会運営部 第3回山梨県作業療法学会>

主 催	山梨県作業療法士会
会 期	平成21年4月26日(日)10:00~18:00(予定)
テーマ	広がりつつながり~その人らしさを支える作業療法~
会 場	山梨市民会館 (山梨県山梨市万力 1830 TEL:0553-22-9611)
対 象	作業療法士および関係各種、学生、その他
その他	参加申し込みおよび参加費等は、後日ご案内します
連絡先	〒406-0014 山梨県笛吹市春日居町国府 436 春日居リハビリテーション病院 リハビリテーション部作業療法科 山梨県作業療法学会 事務局 磯野弘司 TEL:0553-26-4126 FAX:0553-26-4366

活動紹介 広報局

広報局担当理事 竜王リハビリテーション病院 飯野 知一

会員の皆さん、こんにちは。広報局です。今回は広報局がどのような活動や仕事を行っているのか皆さんに知っていただくということで、紹介をさせていただきます。

広報局は企画編集部とホームページ管理部の二つの部から組織されています。詳しい活動内容などはそれぞれの部長からの紹介文を読んでもいただければわかっていただけると思いますが、会員の皆さんには幅広く中身のある情報を提供できるよう、また、一般の皆様には山梨県作業療法士会をより知っていただけるように努力していきたいと思っています。

*HP 管理部紹介

HP 管理部長 春日居リハビリテーション病院 宮下 隆之

HP 管理部は今年度から広報局に設置された新しい部で、山梨県作業療法士会ホームページの管理・運営を行っています。メンバーは春日居リハビリテーション病院・宮下隆之、山梨リハビリテーション病院・佐藤千紘、山梨厚生病院・桑原宏和の3名からなる小さい部です。

ホームページは今年の7月1日に開設しました。みなさん、ご覧いただけましたでしょうか？当ホームページの役割は大きく分けて2つあります。一つは一般の閲覧者に向けた山梨県作業療法士会の啓蒙、もう一つは士会員間の情報交換や相互交流の場です。一般の閲覧者向けのコンテンツには作業療法や山梨県作業療法士会の紹介、広報「やまなし」の掲載、各種制度の紹介などがあります。士会員向けには会員名簿や総会・理事会報告、学会・研修会情報、各種会員手続きなどです。トピックスには当士会の最新情報・報告を載せています。また、OT 年間スケジュールには研修会や懇親会といった予定をカレンダー形式でわかりやすく掲載しております。「この手続きはどうしたらいいのかな？」とか「あの研修会いつだったかしら？」というときに、便利に活用していただけたら幸いです。

今回、ご紹介したコンテンツ以外にも、便利な情報をいろいろ取り揃えております。立ち上げたばかりの新人ですが、さらに内容の充実を図っていきたいと思います。「まだ見てないよ！」という方は、ぜひ一度ホームページをご覧ください。ホームページに関してお気づきの点やご要望などありましたら、ページ下段の「お問い合わせ」よりどしどしお申し付けください。ご協力よろしく願いいたします。

URL <http://ot-yamanashi.org/>

＊企画編集部紹介

企画編集部長 山梨厚生病院 勝俣 奈央子

企画編集部は、昨年度までの広報部の活動を中心に行っています。年 3 回、山梨県作業療法士会ニュース「やまなし」の企画編集作業をしています。発行部数は年々増えており、数年前までは300部ちょっとでしたが、今は400部近くになっています。県士会会員をはじめ、他県士会、県関連団体などへ向け発送しています。

ここで、簡単に広報誌が出来るまでの流れをお話します。

- ① **企画会議**；発行日4ヶ月程度前。広報誌の内容や原稿依頼、今後の流れを確認。
☆アットホームな雰囲気の中、話合っています。
- ② **原稿依頼**；各担当が執筆を依頼
☆みなさんのところにも企画編集部から突然お願いの電話がいくかもしれません……。ご協力お願いします。
- ③ **原稿締め切り**；発行日1ヶ月半前
☆なるべく、期限内に原稿をお願いします。
- ④ **レイアウト**；レイアウト係り（一宮温泉病院の角田さん）が編集作業しています。
- ⑤ **校正会議**；発行日3週間前。仮にできたものを部員の目で再確認
- ⑥ **印刷**；印刷業者（山梨市にあるエンドレス（株））へ依頼
☆約10日程で製本ができます。
- ⑦ **発送作業**；施設ごとに部数を分けて封筒につめる。

今後も広報誌を通じて会員同士の情報交換の場や、日頃の業務に活用できる充実した内容を提供していこうと思います。さらに、対外的な活動にも取り組み、山梨県でより多くの方々に作業療法を知ってもらう機会を作っていこう考えています。

引き続き、皆様のご協力をお願いします。また、随時広報誌に対するご意見や企画アイデアをお待ちしています。



BOOK WATCHING

話すチカラをつくる本

山田 ズーニー 著
三笠書房 500 円



今回、文献レビューを…という話を受け、色々考えた結果この本のことを書こうと思い至りました。

セラピストは病院に勤める以上、人を相手にした仕事です。私自身、自分の考えたプログラムをどう導入するか、どう関係を作るか気を使いながら接していますが、上手くいかないこともあります。

本の中に、『「何を言うか」より「どんな気持ちで言うか」が大事だ』という文章を見つけました。日々のアプローチの中で、自分の考えた通りにして欲しい、こう動いて欲しいなど、押し付けてしまうことがあるのを感じています。そのことをいくら隠していても相手には伝わってしまい、結果として本当に目指す結果を出せない状態を自分で作っていることを改めて感じました。

また、自分の言葉で意見を伝えたい時、私は回りくどくなりがちなのですが、『意見と論拠』を意識した話し方ができるようになりたいと思いました。

※因みに。この本の特徴は、以下の通りです。（裏表紙より抜粋）

- ・初対面でも信頼される人になれる
- ・あらぬ誤解を解ける
- ・相手が納得するお詫びが言える
- ・気持ちよく依頼を引き受けてもらえる
- ・面接試験で、楽しんで自己PRできる
- ・自分の意見に自信を持って発言できる



もし少しでも気になるようでしたら、ご一読下さい。

（石和共立病院 西谷 薫）

理事会だより

平成 20 年度 4 月期 山梨県作業療法士会理事会

日時：平成 20 年 4 月 3 日（水）

会場：甲府城南病院 作業療法室

出席者：佐田、中村圭、中村雄、山本、三瀬、前田、飯野、諏訪、黒崎、佐藤、岩間、岩井、青木、古屋、廣田、大久保、真壁、磯野、海野、杉田

1、事務局（三瀬）

1) 日本作業療法士協会会員管理システム移行士会募集要項について

2) 日本作業療法士協会より、「障害者 IT 活用支援ガイドブック」、運用マニュアル 5 部を受託

平成 20 年度 6 月期 山梨県作業療法士会理事会

日時：平成 20 年 6 月 26 日（木）

会場：石和温泉病院 作業療法室

出席者：山本、廣田、川崎、中村雄、三瀬、飯野、黒崎、青木、古屋、工藤、磯野、山田、松田、野田

1、事務局（三瀬）

1) 山梨県士会認定作業療法士名簿を受託

2) 地域リハビリ従事者研修会推薦委員検討

3) 都道府県作業療法士会連絡協議会定期総会告川崎副会長出席

4) 日本作業療法士協会より、各士会現況調査報告を CD にて受託

5) 日本 OT 協会パンフレット 200 部事務局管理

6) 山梨県難病相談・支援センターより、神経系難病患者のリハビリテーション研修会講師依頼

7) 健康長寿やまなしプラン計画策定委員会委員
委員：山本会長

2、臨時委員会（磯野）

＜法人化準備委員会＞

1) 一般社団法人化：総会にて提案予定

＜災害対策準備委員会＞

1) 委員長：山本会長 災害時の委員会について
マニュアルの作成について

平成 20 年度 7 月期 山梨県作業療法士会理事会

日時：平成 20 年 7 月 29 日（木）

会場：山梨リハビリテーション病院 作業療法室

出席者：山本、廣田、川崎、中村雄、三瀬、飯野、黒崎、青木、古屋、工藤、磯野、山田、松田

1、事務局（三瀬）

1) 第 2 回小児福祉機器展 in 山梨について

2) 健康長寿やまなしプラン計画策定検討委員会
委員推薦について。山本会長を推薦委員に決定。

平成 20 年度 8 月期 山梨県作業療法士会理事会

日時：平成 20 年 9 月 8 日（月）

会場：山梨リハビリテーション病院 作業療法室

出席者：佐田、廣田、川崎、三瀬、飯野、黒崎、青木、古屋、工藤、磯野、山田、野田

1、事務局（三瀬）

1) 日本作業療法士協会より「第 6 回協会・士会合同役職者研修会資料データ」を受託

＜福利部＞

1) 団体保険について。保険についての説明をホームページと広報誌へ掲載予定

＜HP 管理部＞

2、広報局（飯野）

1) 月に一度ホームページへのアップ

平成 20 年度 10 月期 山梨県作業療法士会理事会

日時：平成 20 年 10 月 8 日（水）

会場：山梨リハビリテーション病院 作業療法室

出席者：山本、廣田、中村、三瀬、飯野、黒崎、古屋、松田、磯野、山田、野田；計 11 名。

1、副会長（廣田）

1) 介護機器普及委員会に出席

2、事務局（三瀬）

1) やまなし介護フォーラム実行委員会より、後援依頼受託。

2) 山梨県社会福祉協議会福祉人材センターより、
広報誌インタビュー依頼受託

3、事業局（野田・山田）

＜保険医療福祉部＞

1) ポロシャツ及びウィンドブレーカーを追加

4、学術局（松田・黒崎・工藤）

＜学会運営部＞

1) テーマ：「広がりつつながり～その人らしさを支える作業療法～」

日時：4 月 26 日（日） 会場：山梨市民会館

5、臨時委員会（磯野）

＜法人化準備委員会＞

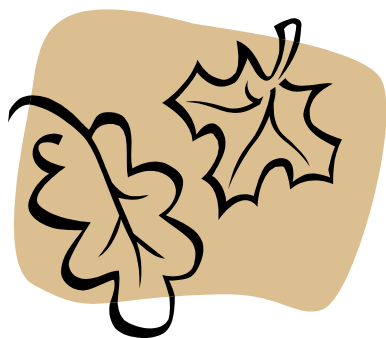
1) 新公益法人制度説明会実施

WELCOM NEW FACE

氏名	所属
武川 かつら	介護老人保健施設 ひばり苑
佐藤 功一	介護老人保健施設 ひばり苑
小泉 萌	春日居リハビリテーション病院
北原 瑠美	春日居リハビリテーション病院
宮下 美鈴	春日居リハビリテーション病院
田中 麻美	春日居リハビリテーション病院
初鹿 裕崇	春日居リハビリテーション病院
古屋 和浩	春日居リハビリテーション病院
根本 明子	健康科学大学リハビリテーションクリニック
井上 咲	健康科学大学リハビリテーションクリニック
渡邊 洋平	県立北病院
山下 和美	山梨リハビリテーション病院
浅尾 章彦	山梨リハビリテーション病院
野上 雅史	山梨リハビリテーション病院
日下 仁美	山梨リハビリテーション病院
安田 貴光	山梨リハビリテーション病院

(敬称略)

*この会員情報は、平成 20 年 6 月 13 日～平成 20 年 10 月 10 日現在の事務局情報を元に作成しています。



急性期からの ハンドセラピーをお手伝いします。



SAKAimed
患者に寄り添うサカラ、海外医療



*** スプリント ***
 アクアプラストをはじめとする6種類の
 スプリント素材や、作成例を動画で紹介
 するCD-ROMなど豊富なバリエーション。



*** エクササイズ ***
 術後早期のROMトレーニングに。



スプリント作成ガイド



手動・手首用 CFM

酒井医療株式会社
 国分寺営業所
 国分寺市南町 2-1-39 セラミカ | 〒185-0021
 Tel: 042-320-2680
www.sakaimed.co.jp

ご家族への思いやりを、確かなカタチに。安全な製品を 安心のサービスで全国へ。



**在宅介護は
お任せ下さい！**

**フランスベッドメディカルサービス
株式会社 甲府営業所**

〒400-0031 甲府市丸の内3-33-5
 TEL 055-235-9281

わたしたちは人生を毎日楽しんでいただけるよう **3Life** をサポートいたします。

Life①生命

「痛い」「熱い」など、生物としての感覚レベルでの適合

お客さまひとりひとりの身体・機能に合った製品を心をこめて選び、作り、お渡ししています。

Life②生活

「食事」「睡眠」「移動」など、人間としての日常生活レベルでの適合

さまざまな提案をすることにより、生活シーンごとに生じる問題を解決し、より快適な暮らしが出来るようお手伝いをしています。

Life③人生

「就職」「社会的活動」「レジャー」など、個人としての自己実現レベルでの適合

仕事や趣味・スポーツなど色々なことにトライし、自分らしさを求めるお客さまを深い経験と高い技術力でサポートしています。

義肢装具



車いす



ゲイトソリューションデザイン

PPSスイッチ



エアバッグセンサー

ピエゾセンサー



コミュニケーション機器



マイスプーン

川村義肢株式会社

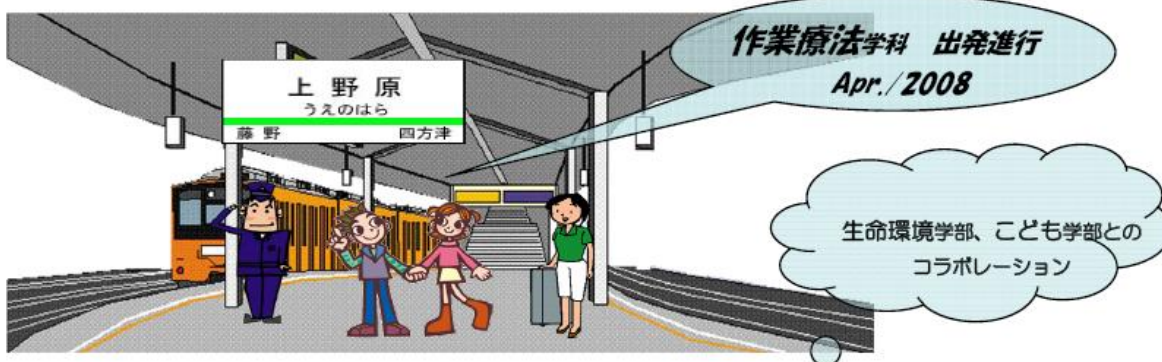
山梨営業所 〒406-0024 山梨県笛吹市石和町川中島188
TEL 055(262)9630 FAX 055(262)0787



帝京科学大学

Teikyo University of Science & Technology.

医療科学部 作業療法学科 開設!



帝京科学大学 医療科学部 作業療法学科・理学療法学科

生命環境学部 生命科学科・アニマルサイエンス学科・環境科学科

こども学部 こども学科



〒409-0193 上野原市ハツ沢2525 TEL 0554-63-4411 (代表)
JR中央線 上野原駅から徒歩8分 / 中央高速 上野原ICから車7分



Official website : www.ntu.ac.jp

介護用品/福祉用具販売 住宅改修 車椅子オーダーメイド
介護保険レンタル

やさしさ と おもいやり お届けします

EST.1993

株式会社 **サソカイゴ**

玉 穂 店 中央市若宮13-4 TEL:055-274-1152
シルバード 甲府市富士見1丁目3-32 TEL:055-251-1121



やさしさ・おもいやりを...

有限会社 **グットケア**

当社は在宅福祉を支援する会社です。
下記事業所に、お気軽にご相談ください。



◎住 吉・訪問介護・居宅支援 電話055-236-6006

(本部)・福祉用具貸与・販売 住宅改修

○朝 氣・デイサービスセンター「笑くぼ」電話055-236-6336

○東光寺・訪問介護 電話055-236-6556

・デイサービスセンター「よつ葉」電話055-236-6344

健康科学大学

◆理学療法学科 ◆作業療法学科
◆福祉心理学科 ・社会福祉コース・精神保健福祉コース・発達臨床心理コース

〒401-0380 山梨県南都留郡富士河口湖町小立7187
TEL 0555-83-5240 FAX 0555-83-5100 URL <http://www.kenkoudai.ac.jp>

麻痺筋の機能回復トレーニングに — **NEW MODEL**

PAS system

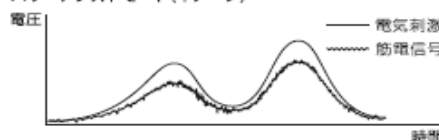
Power Assist Stimulation system PASシステム GD-601
PASシステムGD-601 認証番号219AGBX00074000



より繊細な治療を可能にする
パワーアシストモード

筋電に応じた電気刺激を与え、随意運動をアシスト。「コップをつかむ・離す」等の日常生活に即したリハビリが行えます。

パワーアシストモード(イメージ)



研究開発協力先: 慶応義塾大学 月が瀬リハビリテーションセンター

運動介助型電気刺激装置の開発と脳卒中片麻痺患者への使用経験
村岡 慶裕 他 理学療法学 第31巻1号 29-35頁(2004)

デモのご希望は、下記オージー技研営業所へご連絡ください。



オージー技研株式会社

本 社/〒703-0261 岡山 山手 1835-7 TEL(086)277-7181 FAX(086)274-9072
<http://www.og-giken.co.jp/>

営業所/
札幌 ☎(011) 841-9777 新潟 ☎(025) 285-0210 岡山 ☎(086) 276-8384
盛岡 ☎(019) 834-0901 静岡 ☎(054) 237-5711 高松 ☎(087) 837-8055
仙台 ☎(022) 308-6477 長野 ☎(0263) 40-2755 広島 ☎(082) 832-2788
千葉 ☎(047) 458-6061 名古屋 ☎(052) 587-2290 福岡 ☎(092) 712-1518
埼玉 ☎(048) 685-0980 金沢 ☎(076) 233-2765 熊本 ☎(096) 389-6667
東京 ☎(03) 3822-8011 大阪 ☎(06) 6365-1525 長崎 ☎(095) 643-5201
神奈川 ☎(045) 714-9352 神戸 ☎(078) 978-1680 鹿児島 ☎(099) 285-7676

休日受付コールセンター
☎0120-33-7181

※平日は、最寄りの営業所へご連絡ください。

山梨県作業療法士会 各種申請書について

- 入会申請書
- 退会届
- 登録変更届
- 休会・復会届

上記の各申請書を山梨県作業療法士会ホームページからダウンロードして頂き、下記まで、郵送又は FAX にてご連絡ください。もしくは直接、下記連絡先までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

連絡・郵送先

山梨県作業療法士会 事務局 管理部

〒400-0831 山梨県甲府市上町 753-1

甲府城南病院 リハビリテーション部内

FAX : 055-241-8660 (代) TEL : 055-241-5811 (代)



編集後記

半年間の老健勤務を終えて病院に戻りました。新しい顔と病院のペースに慣れるまで、少し時間がかかりそうです(米)

今年も我が家のベランダにはこぼれ柿が整列しました。食べ頃になるのが今から楽しみです。(な)

寒くなってきたのでコタツを出しました(^-^) 横向いてコタツに寝れない自分の骨盤帯の横幅に疑問が... (*_*) (塚)

毎年この時期になると遠方の友人に凝った年賀状を送りたいと思う気持ちと、面倒くさい気持ちの闘いが..... (つの)

OT 仲間が結婚ブーム!! 約1ヶ月で3件は痛いけど、みんなお幸せに。(内)

今年こそ、今年こそ、今年こそ。今年もか、今年もか、来年こそ。(ふ)

最近外食するとなぜか、お~当たり!! な美味しいお店に出会えます。忘年会の季節、これからどんな美味しいものが食べられるのか、とっても楽しみです。(み)

先日、八ヶ岳方面へ友人数名と写真を撮りに行きました。紅葉にはまだ早かったですが、色々と寄り道をして美味しい物が食せたので大満足でした。・・・あれ?・・・しゃ、し、ん、は? (い)

発行人：山本 伸一

編集人：飯野 知一・勝俣 奈央子・三枝 美和・塚田 有香・角田 幸一・内藤 和也・藤原 浩宣・米山 敦・河野 香

発行所：山梨県作業療法士会 広報局 企画編集部

山梨厚生病院 〒405-0033 山梨県山梨市落合 860 TEL 0553-23-1311 FAX 0553-23-0168

印刷所：エンドレス(株) 〒405-0014 山梨県山梨市上石森 123 TEL 0553-22-4574